

まちづくりの目標	4	暮らしにやさしく笑顔があふれるまち		
政策	3	誰もが安心していきいきと暮らすことができるまちにします		
施策	2	高齢者が地域で自立し生活できるまちにします	担当部(統括部)	保健福祉部

【実現している姿】

目標	認知症の人とその家族が安心して地域で暮らすことができます。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	多くの市民に地域包括支援センターなどの相談窓口や各種サービスが知られ、利用しやすくなっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	自ら介護予防や健康づくりに取り組む人が増えています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
認知症サポーター数(養成講座受講者数)	目標	—	—	1,100人	1,400人	1,700人	2,000人	2,300人	2,400人	2,450人	2,500人
	実績	629人	881人	1,347人	1,571人	1,839人					
地域包括支援センターへの相談件数	目標	—	—	260件	270件	280件	300件	310件	320件	330件	350件
	実績	244件	244件	254件	252件	334件					
健康づくり自主グループの数	目標	—	—	35グループ	36グループ	45グループ	50グループ	55グループ	60グループ	65グループ	50グループ
	実績	31グループ	34グループ	37グループ	42グループ	42グループ					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎地域ケアの体制の強化						
高齢者に対して、地域住民が温かく思いやりを持って見守りを行うことができるよう、地域ケア・高齢者虐待防止ネットワークの機能を強化します。						
平成27年度事業	◇高齢者権利擁護事業2,296千円・☆認知症・介護支援事業478千円(高齢介護課)					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間		後期終了年度
				平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	地域ケア会議の立ち上げ	ネットワーク活動の評価、再編	ネットワーク活動の推進	ネットワーク活動の推進	ネットワーク活動の評価、再編	ネットワーク活動の評価
取組実績	市内1か所で行っていた地域ケア・高齢者虐待防止ネットワーク実務担当者会議を、中学校区ごとに行う地域ケア会議へと改めるため、関係機関との調整を重ねた。					
成果	14の関係機関が参加し、地域ケア会議を1回開催することができた。					
次年度課題	地域ケア会議の事務局を地域包括支援センターとし、実効性のある会議となっているかについての評価を行う。					
計画	認知症支援プロジェクトによる事業の拡充	認知症支援プロジェクトによる事業の評価	認知症支援プロジェクトによる事業の実施	認知症支援プロジェクトによる事業の実施	認知症支援プロジェクトによる事業の評価	認知症支援プロジェクトによる事業の評価
取組実績	認知症の方や家族に必要な支援策について企画・立案を行うためプロジェクト会議を12回開催した。					
成果	社会福祉協議会・介護保険事業者・ボランティアグループとの協働により、サロン活動として「なつかしカフェ」を2回開催することができた。					
次年度課題	プロジェクトメンバーの1人1人が主体的に事業を行うよう、意識の向上を図る必要がある。					

◎認知症の人に対する取組みの強化						
認知症に対する正しい知識の啓発活動を行います。また、認知症の人やその家族を支援するサービスを創設します。						
平成27年度事業 ☆認知症・介護支援事業478千円(高齢介護課)						
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	サポーター養成講座の実施	サポーター養成講座の評価	サポーター養成講座の実施	サポーター養成講座の実施	サポーター養成講座の評価	サポーター養成講座の評価
取組実績	認知症について正しい知識の啓発をするため、サポーター養成講座を12回開催した。					
成果	268人の方に認知症について正しい知識を習得していただくことができた。認知症サポーターは合計1,839人(キャラバンメイト含む)となった。					
次年度課題	サポーター養成講座の評価を行い、低年齢層に向けたサポーター養成講座について検討を行う。					
計画	ボランティア養成講座、ボランティアの育成・支援の拡充	ボランティア養成講座、ボランティアの育成・支援の評価	ボランティア養成講座、ボランティアの育成・支援の充実	ボランティアの育成・支援の実施	ボランティア養成講座、ボランティアの育成・支援の評価	ボランティア養成講座、ボランティアの育成・支援の評価
取組実績	市内2か所で認知症支援ボランティア養成講座を開催した。					
成果	新規認知症支援ボランティアグループが1グループ立ち上がった。					
次年度課題	ボランティアグループの会員を増やす方策について検討する。					
計画	徘徊のおそれがある高齢者の把握と対象者の早期発見のための情報伝達体制の充実	徘徊のおそれがある高齢者の把握と対象者の早期発見のための情報伝達体制の確立	徘徊のおそれがある高齢者の把握と対象者の早期発見のための情報伝達体制の確立	徘徊のおそれがある高齢者の把握と対象者の早期発見のための情報伝達体制の確立	徘徊のおそれがある高齢者の把握と対象者の早期発見のための情報伝達体制の評価	徘徊のおそれがある高齢者の把握と対象者の早期発見のための情報伝達体制の評価
取組実績	認知症高齢者等徘徊SOSネットワークについて周知・啓発を行った。また、ネットワークの運用を行った。					
成果	運用回数:20回。協力事業者数:74事業者。ネットワーク事前登録者数:32人。					
次年度課題	協力事業者の拡大を図るとともに、関係機関との連絡体制を検討する。					

◎相談支援事業の充実						
コミュニティソーシャルワーク事業と一体的に取り組み、関係機関・団体との連携を強化するとともに、高齢者の総合相談窓口としての地域包括支援センターの機能を強化します。						
平成27年度事業 ◇包括的地域支援事業455,490千円(高齢介護課)						
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	地域包括支援センターの相談機能の充実	地域包括支援センターの相談機能の充実	地域包括支援センターの相談機能の充実	地域包括支援センターの相談機能の充実	地域包括支援センターの相談機能の評価	地域包括支援センターの機能の評価
取組実績	地域包括支援センターの業務委託に伴い、委託先である社会福祉協議会と市との連絡会を毎月1回開催した。					
成果	334件の相談に対応した。(うち、高齢者虐待対応件数30件)					
次年度課題	平成27年度の介護保険法の改正に向け、地域包括支援センターの人員・機能等について検討を行う。					

○介護予防、健康づくりの推進

要支援・要介護状態になる恐れがある高齢者などに対する介護予防をより充実させるとともに、地域福祉活動拠点や公民館など既存施設を介護予防の拠点として利用促進します。また、「摂津みんなで体操三部作」の普及や自主グループの育成・支援などを進めます。

平成27年度事業	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
◇通所型介護予防事業2,000千円・◇地域介護予防活動支援事業525千円(高齢介護課) ◇健康せつつ21推進事業9,056千円・☆まちごとフィットネス！ヘルシータウン事業4,885千円(保健福祉課)						
計画	「はつらつ元気アップ教室」を「はつらつ元気でまっせ講座」に再構築、PR活動	「はつらつ元気でまっせ講座」の継続実施、評価	「はつらつ元気でまっせ講座」の実施	「はつらつ元気でまっせ講座」の実施	「はつらつ元気でまっせ講座」の評価	「はつらつ元気アップ教室」の評価
取組実績	はつらつ元気でまっせ講座を市内3か所で開催した。また、活動の効果をPR活動に用いるため、体力測定を7グループに実施した。					
成果	はつらつ元気でまっせ講座について、マンハイム淀川公園集会所で17人、鳥飼本町いきいき元気フロアで18人、北別府第13集会所で22人の参加があり、新たに2グループが立ち上がった。					
次年度課題	PR活動不足だったため、講座開催希望が少なかった。体力測定の結果を集計し、PR活動を行う。					
計画	いきいき体操の会による体操三部作の普及活動の実施	いきいき体操の会による体操三部作の普及活動の評価	いきいき体操の会による体操三部作の普及活動の実施	いきいき体操の会による体操三部作の普及活動の実施	いきいき体操の会による体操三部作の普及活動の評価	いきいき体操の会による体操三部作の普及活動の評価
取組実績	はつらつ元気でまっせ講座や市民体育祭、サロンや老人クラブ等や三部作の普及活動を行った。					
成果	いきいき体操の会の活動を684回実施した。グループ支援回数を平成24年度の659回から630回へ意識的に減らし、自主グループの自立を促した。					
次年度課題	引き続き支援グループの自立化を促し、新規のグループを中心に三部作の普及を目指す。					

	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	健康づくり・介護予防グループの支援の実施	健康づくり・介護予防グループの支援の評価	健康づくり・介護予防グループの支援の実施	健康づくり・介護予防グループの支援の実施	健康づくり・介護予防グループの支援の評価	グループ交流会・研修会の支援の見直し
取組実績	事務局を地域包括支援センターに移行し、関係団体と連携を図り、健康づくりグループ交流会を春と秋の2回開催した。(春:140人参加、31グループ参加。秋:500人参加、23グループ発表。)					
成果	交流会の企画運営に関して、いきいき体操の会を中心に各グループの積極的な参画を図ることができた。					
次年度課題	新規のグループにも交流会への参加促進を図る。					
計画	健康づくり推進リーダーの活動支援とまちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつ事業の実施にあわせ、ウォーキング推進リーダー(自主グループ)の育成を実施	まちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつ事業の実施にあわせ、ウォーキング推進リーダー(自主グループ)の育成を実施	まちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつ事業の実施にあわせ、ウォーキング推進リーダー(自主グループ)の育成を実施。事業最終年度。コース策定にも積極的に参画いただく	まちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつ事業の完了にあわせ、ウォーキング推進リーダーの自主的活動を後方支援	まちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつ事業の完了にあわせ、ウォーキング推進リーダーの自主的活動を見守りながら推進	健康づくり推進リーダーが、食や運動関係だけでなく、他の健康づくりにも活動を拡大
取組実績	ウォーキングコースと健康遊具を設定・設置し、市民が効果的に健康づくりに取り組めるようウォーキング推進リーダーの育成に努めた。ウォーキングイベントでは推進リーダーが主体となり取り組めた。					
成果	14名のウォーキング推進リーダーを育成し、「うきうき摂津健歩会」として設立した。					
次年度課題	うきうきせつつ健歩会と市が共同して新コースの設定と健康遊具の進めていく。また既存コースを活用したイベントを実施する。					
計画	体操の実施やグッズの活用の地域状況を分析	新たな支援体制づくりやグッズを活用した支援策を展開	地域やグループが健康体操を継続できるように支援。	地域やグループが健康体操を継続できるように支援。利用者にアンケートを実施	地域やグループが健康体操を継続できるように支援。アンケート結果を反映。	全小学校区で健康体操を実施するグループが結成されるように支援
取組実績	体操DVD等グッズの貸出を27団体に実施した。また、体操三部作普及のために市民体育祭などで保健師が市民に向けて体操指導を行った。					
成果	新規で借りる団体が増加した。また重錘バンドの拡充を実施し、さらなる貸出希望に応じることができた。					
次年度課題	貸出物品グッズの貸出希望が多く、効率的に利用していただくための管理方法を検討する。					
計画	地区運動会における「摂津みんなで体操三部作」の新たな活用地区に支援	地区運動会における「摂津みんなで体操三部作」の新たな活用地区に支援	未実施の校区に打診をしながら全地区の運動会で摂津みんなで体操が実施されるように支援	未実施の校区に打診をしながら、全地区の運動会で摂津みんなで体操が実施されるように支援	未実施の校区に打診をしながら、全地区の運動会で摂津みんなで体操が実施されるように支援	全地区の運動会で摂津みんなで体操が継続できるように支援
取組実績	6地区の市民体育祭にて体操を実施した。					
成果	地区市民体育祭で摂津みんなで体操三部作の取組活動が広がった。					
次年度課題	「摂津みんなで体操三部作」の普及を図る。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

認知症の人とその家族への支援						
認知症に対する正しい知識の啓発として認知症サポーター養成講座を開催するとともに、認知症の人とその家族を支援する事業に取り組みます。						
平成27年度事業	☆認知症・介護支援事業478千円(高齢介護課)					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間		後期終了年度
				平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	認知症サポーター養成講座など、認知症の人とその家族を支援する事業を拡充	認知症サポーター養成講座など、認知症の人とその家族を支援する事業の評価	認知症サポーター養成講座など、認知症の人とその家族を支援する事業を実施	認知症サポーター養成講座など、認知症の人とその家族を支援する事業を実施	認知症サポーター養成講座など、認知症の人とその家族を支援する事業の評価	認知症サポーター養成講座など、認知症の人とその家族を支援する事業を拡充
取組実績	認知症について正しい知識の啓発をするため、サポーター養成講座を12回開催した。					
成果	262人の方に認知症について正しい知識を習得していただくことができた。認知症サポーターは合計1,839人(キャラバンメイト含む)となった。					
次年度課題	サポーター養成講座の評価を行い、低年齢層の方々に向けて行うことを検討する。					

地域ケア・高齢者虐待防止ネットワークの機能強化						
小学校区ごとに地域会議を開催し、介護予防や高齢者の権利擁護についての啓発を行うとともに、住民からの相談を受け、早期に対応します。						
平成27年度事業	◇高齢者権利擁護事業2,296千円(高齢介護課)					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間		後期終了年度
				平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	地域ケア・高齢者虐待防止ネットワークの機能を強化し、虐待事例などに早期に対応	地域ケア・高齢者虐待防止ネットワーク会議について検討。	地域ケア・高齢者虐待防止ネットワーク会議の実施。	地域ケア・高齢者虐待防止ネットワーク会議の実施。	地域ケア・高齢者虐待防止ネットワーク会議の評価	地域ケア・高齢者虐待防止ネットワークの機能を強化し、虐待事例に早期に対応
取組実績	地域ケア・高齢者虐待防止ネットワーク会議(代表者会議、実務担当者会議、ネットワーク連絡会)において、虐待が疑われる事例について、関係者が集まり情報収集・共有を行い、対応についての協議を行うとともに、中学校区ごとに地域課題などを話し合う地域ケア会議を開催した。					
成果	委員から市の対応について、幅広い意見を求めることができた。個別事例への対応だけでなく、地域全体での取り組み・連携の必要性について共有することができた。					
次年度課題	虐待がおきる背景について多問題化しているため、女性、児童、障害との連携がいっそう必要である。また、地域ケア会議を中学校区ごとに開催し、地域課題の解決に向けた地域住民との連携の強化を図っていく。					
計画	関係機関と連携を図りながら中学校区単位での地域ケア会議を開催	地域ケア会議の評価、充実	地域ケア会議の開催	地域ケア会議の開催	地域ケア会議の評価、充実	関係各課と連携を図りながら小学校区単位での地域ケア会議を開催
取組実績	市内1か所で行っていた地域ケア・高齢者虐待防止ネットワーク実務担当者会議を、中学校区ごとに行う地域ケア会議に改めるため、関係機関との調整を重ねた。					
成果	14の関係機関から参加していただき、地域ケア会議を平成25年度末に1回開催することができた。					
次年度課題	地域ケア会議の事務局を地域包括支援センターとし、有意義な会議となっているかについての評価を行う。					

「摂津みんなで体操三部作」の普及						
老人クラブ、各種サークル活動、デイサービスなどで普及するほか、イベントや各種講座などを通じて、新たなグループづくりの支援を行います。						
平成27年度事業	◇地域介護予防活動支援事業525千円・◇介護予防普及啓発事業1,363千円(高齢介護課) ◇健康せつつ21推進事業9,056千円(保健福祉課)					
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	体操三部作の広報活動の実施と自主グループの活動支援	体操三部作の広報活動の実施と自主グループの活動支援の実施、評価	体操三部作の広報活動の実施と自主グループの活動支援	体操三部作の広報活動の実施と自主グループの活動支援	体操三部作の広報活動の実施と自主グループの活動支援の評価	体操三部作の広報活動の拡充と自主グループの活動支援の強化
取組実績	いきいき体操の会に依頼し、はつらつ元気でまっせ講座や、地域のサロンや老人クラブの集まり、市民体育祭、芸能文化祭などのイベントで三部作の紹介を行った(活動回数684回)。また、自主グループ支援についても依頼し、20グループを支援した。					
成果	今まで声が掛からなかった老人クラブやサロン等からも三部作の指導の依頼が入り、普及が進んだ。					
次年度課題	若い世代への三部作の普及により、早くから介護予防・健康づくりに取り組んでもらえるように支援する。					